

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R5年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	24 「くらしたい国、富山」の発信による移住の促進
政策目標	富山の暮らしの魅力発信や首都圏をはじめとした大都市圏との交流人口の拡大、地域での受入れ体制の強化等により、本県への移住者が増加していること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R5予算額
(1)「くらしたい国、富山」のイメージの発信強化・定着	<b>■定住関連情報発信の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】「くらしたい国、富山」HPリニューアル事業 「くらしたい国、富山」WEBサイトの利便性・機能性向上を図るため、サイトをリニューアル</li> <li>・「くらしたい国、富山」推進本部運営事業 定住促進の専用ホームページの運営、メールマガジンやダイレクトメール、定住ガイドブックによる情報提供</li> </ul>	15,000 2,676
(2)都市との交流人口の拡大	<b>■滞在型観光の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「富山で合宿！」誘致事業 部活動やサークル活動等の合宿を誘致するため、合宿経費に対して助成</li> </ul> <b>■グリーン・ツーリズムの推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とやま農泊ネットワーク推進事業(再掲) 富山県農泊推進ネットワーク会議を運営し、農泊に取り組む地域等の育成や、誘客促進に係る取組みを実施</li> <li>・とやま帰農塾推進事業 田舎暮らし体験を通じた二地域居住、定住促進のための「とやま帰農塾」を開催</li> </ul> <b>■都市農村交流と担い手確保の活動支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市農山漁村地域共創事業(再掲) 地域資源を活用した都市農村交流や地域づくりの担い手確保のための活動を支援</li> <li>・【新】とやまノーム(農務)ステイ事業(再掲) 中山間地域に外部人材が短期的に滞在し、地域と協働で農作業を行い、交流を通じて関係人口を創出する取組みを試行的に実施</li> </ul> <b>■関係人口の創出、移住・二地域居住の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーケーション・テレワーク推進事業 ワーケーションポータルサイトでの情報発信、ワーケーションやテレワーク生活体験に関する相談や地域とつなぐコーディネートの実施及び県外企業等への支援</li> <li>・“Relation and Reaction” ご縁でつながる関係人口創出事業 富山との「縁」を活かした企業等における物産展の開催や県外で開催されるイベント等に出席</li> <li>・【新】ウェルビーイングデジタルコミュニティ活性化支援事業(再掲) 県出身者等からなるデジタルコミュニティを統合するとともに、参加者同士の交流の活性化に向けた取組みを支援</li> <li>・空き家利活用モデル支援事業 多拠点居住用住宅、コワーキング施設など、多様化する空き家活用ニーズに対応するため、今後の空き家活用のモデルとなる取組みを支援</li> <li>・中山間地域ローカルの魅力発掘・発信事業 中山間地域の関係人口を創出するため、特色ある活動に取り組むローカルプレイヤーとの交流等を体験するツアーを実施</li> <li>・富山“Re-Design”ラボ事業(再掲) 首都圏などで活躍する人材が富山大学の協力研究員として半年間富山に住み、リカレント教育を受けながら県内企業の経営課題の解決に取り組むもの。企業支援や求職者支援を行う。</li> </ul>	10,300 9,510 5,301 7,300 4,000 (R4補正) 6,000 3,600 7,000 3,565 4,217 4,000
(3)富山県の恵まれた就労環境の魅力のPR・暮らしと仕事の一元的な相談体制の充実	<b>■暮らしと仕事の一元的な相談体制の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山くらし・しごと支援センター運営事業 富山くらし・しごと支援センター(東京有楽町・大手町、大阪、名古屋、富山)におけるくらしとしごとのワンストップ相談体制の充実等、Uターン就職や移住の促進</li> </ul> <b>■恵まれた就労環境のPR</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【拡】とやま移住魅力発信・強化事業(再掲) 移住検討者に選ばれる県となるよう、満足度の高いイベント開催や相談窓口等でのVR導入などにより、本県の魅力を効果的に発信</li> <li>・富山サテライトオフィス誘致プロジェクト事業(再掲) 市町村、民間事業者と連携し、県外からのサテライトオフィスの誘致を図るプロジェクトを推進</li> <li>・県内企業魅力発信・ブランディング事業(再掲) 富山県企業の魅力を県内外へ発信し若者の県内定着へつなげるため、業界のリアルを知るトークイベントを開催し、イベントの動画を編集のうえ広く発信する。</li> <li>・Tターン推進強化事業(再掲) 中小企業向けの採用力アップセミナーや県内に就職した若手社員と学生の交流会等を実施</li> </ul>	55,735 30,000 20,500 4,000 4,500

(4)本県出身者への効果的な情報発信によるUターンの促進	<b>■Uターンの促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住支援金交付事業 東京圏から移住し、県内の中小企業等に就職又は起業した場合に、市町村と連携し支援金を交付</li> <li>・とやまUIJターン起業支援事業 県外在住者で、本県に移住し県内での起業を目指す者を対象に、創業に係る経費及び移住のための費用を支援し、起業を志す人材のUIJターンでの起業を促す</li> <li>・大都市圏大学UIJターン就職パートナーシップ事業 早稲田大学との新規事業創造インターンシップの開催など、県外大学との連携強化のほか、大学訪問会や企業視察会等による県内企業と県外大学との交流を支援</li> <li>・とやまUターン就職応援事業(再掲) 県内企業バスツアー、IT業界向けセミナー、就職女子応援カフェの開催や就職活動等に必要な交通費助成を実施</li> <li>・富山県理工系・薬学部生対象奨学金返還助成事業 富山県へUIJターン就職する理工系学部生・大学院生や6年制薬学部生の奨学金返還を助成</li> <li>・地域の多様なインターンシップ創出事業(再掲) 県内企業のインターンシップ実施支援と県内外学生のインターンシップへの参加促進など、企業と学生のインターンシップにおけるマッチング機会を増やす取組み等を推進</li> <li>・社会人インターンシップ導入支援事業(再掲) 県内企業の社会人インターンシップを推進するため、企業を対象としたセミナーの開催や合同企業説明会を行う。</li> <li>・首都圏等地域人材還流事業(再掲) 富山くらし・しごと支援センターの東京大手町オフィスにコーディネーターを配置し、職業紹介や、キャリアカウンセリング等富山県へのUIJターン就職を支援する。</li> <li>・富山版「プロフェッショナル・副業兼業人材確保プロジェクト」実施事業(再掲) 県プロフェッショナル人材戦略本部を拠点に、県内金融機関等と連携し、県内企業のプロフェッショナル人材や副業・兼業人材とのマッチングを支援</li> </ul>	73,440
		48,500
		17,723
		11,690
		9,150
		11,720
		5,000
		18,000
(5)地域における移住者受入れ体制の強化	<b>■定住・半定住者を受け入れる地域の育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住者受入モデル地域育成支援事業 ソフト事業への支援(限度額 300万円) 移住者の受入に意欲的な地域をモデル地域として選定し、移住者受入計画の作成及びソフト事業を支援(例:セミナー開催、HP開設、最新技術を用いた地域PRなど) ハード事業への支援(限度額 700万円) 移住者受入モデル地域が取り組む施設・備品整備等の環境づくりを総合的に支援</li> <li>・空き家利活用モデル支援事業(再掲) 多拠点居住用住宅、コワーキング施設など、多様化する空き家活用ニーズに対応するため、今後の空き家活用のモデルとなる取組みを支援</li> <li>・地域おこし協力隊定着率向上対策事業 隊員の受入数増加や県内定着率の向上による人材交流・人材集積を推進するため、隊員の募集段階から任期終了後のサポートを一体的に実施</li> </ul>	10,000
		3,565
		14,907

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R3年度	目標		指標の説明
		R3 (2021年度)	R8 (2026年度)	
移住促進メールマガジンの読者数	1,636人 (R4)	1,250人	1,600人	富山県の移住に関する情報を記載したメールマガジン(毎月配信)の読者数(配信数)
短期滞在型生活体験施設数	15棟 (R4)	20棟	20棟	県外者が県内へ移住するための生活体験施設数